

本年度第1回校外あいさつ運動を下館駅北口と下館小学校において、5/10（水）から5/12（金）の早朝3日間おこないました。「笑顔で元気よく下館二高」と書かれたタスキを肩からかけ、明るく元気なあいさつを地域の方々に、小学生にかけることができました。生徒会、JRC部、各クラス代表者の約56名が参加しました。

人と人が互いにコミュニケーションを始めるときの最も大切なものが「あいさつ」といわれています。あいさつを交わすことにより、心の扉を開くことができます。満面の笑みで毎日のあいさつ運動が本校の校内ではおこなわれています。



下館駅北口早朝の様子



下館小学校の様子

本校には、下館出身の陶芸家板谷波山先生から寄贈された「寂恵本古今和歌集」の復刻本が桐の箱に大切に保管されています。昭和34年6月6日に板谷波山先生の米壽の祝賀会が下館二高の体育館で盛大に催され、この時に寄贈されたものです。本校の「みかげ同窓会」の「みかげ」は古今和歌集の

筑波嶺のこのもかのもにかげはあれど 君のみかげにますかげはなし



に求めて名付けられたことが由来とされています。波山先生は、この由来をご存じで本校に古今和歌集を寄贈したかどうかは定かではありません。